

製品名: PRC ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab16461**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC, ICC/IF, ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率 IHC 1:100-1:300, ICC/IF 1:50-1:200, ELISA 1:20000-1:40000

分子量

抗原情報

遺伝子名	PPRC1
別名	PPRC1; KIAA0595; Peroxisome proliferator-activated receptor gamma coactivator-related protein 1; PGC-1-related coactivator; PRC
遺伝子 ID	23082.0
SwissProt ID	Q5VV67
免疫原	抗血清はヒト PPRC1 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 1609-1658

背景

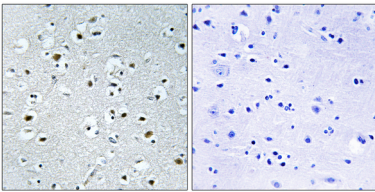
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、PPAR- γ コアクチベーター 1 (PPARGC1/PGC-1) に類似しています。PPAR- γ コア

クチペーター 1 は、核呼吸因子 1 (NRF1) との直接的な相互作用を介してミトコンドリア生成を活性化するタンパク質です。このタンパク質は NRF1 と相互作用することが示されています。増殖シグナルに応答して NRF1 を介してミトコンドリア生成を活性化する PPAR- γ コアクチペーター 1 の機能的類似体であると考えられています。選択的スプライシングにより、複数の転写バリエーションが生成されます。[RefSeq 提供、2013 年 12 月]、機能: ミトコンドリア生成および細胞増殖に関連する核遺伝子の転写活性化においてコアクチペーターとして作用します。CREB および NRF1 標的遺伝子の転写共活性化に関与する。誘導: 血清によってタンパク質レベルでアップレギュレーションされる。類似性: 1 つの RRM (RNA 認識モチーフ) ドメインを含む。細胞内局在: NRF1 と共局在する。サブユニット: CREB1 および NRF1 と相互作用する。組織特異性: 心臓および骨格筋で強く発現し、肺、胎盤、腸管、肝臓、腎臓、脾臓、胸腺、結腸、脳で中等度に発現する。また、いくつかの腫瘍性甲状腺腫瘍でも発現する。、

研究分野

-

画像データ



PPRC1 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト脳組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。